

# 【北海道 常呂川】 ホットラインによる情報提供で円滑に避難勧告を発令

自治体、北海道、国からなる「常呂川減災対策協議会」で検討された減災に関する取組方針に基づき、タイムラインや河川事務所長から自治体首長へのホットラインを実践しました。

台風第7号から断続的に降雨が続いており、今後の降雨により急激な水位上昇が予想されたことから、ホットラインにより北見河川事務所と密に連携を図りつつ、北見市が対象地域へ通常より前倒しして避難勧告を発令。

北見市が消防とも連携の上、住民への避難の呼びかけを実施しました。

## 被災状況

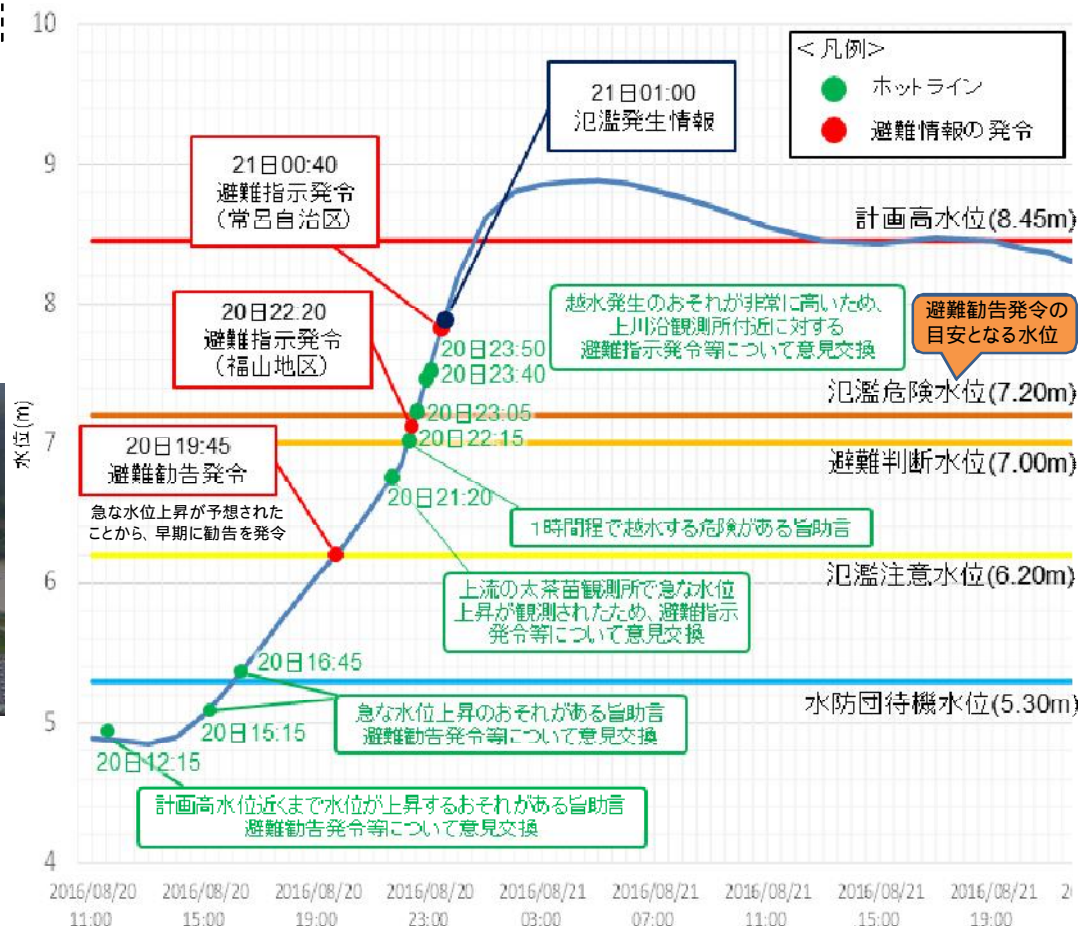
8月20日からの台風に伴い、常呂川では下流の北見市常呂自治区(福山・日吉地区)にて4箇所での越水が発生するなどにより、約215haの浸水被害が発生。



これは速報であり、数値等は今後変わることもあります。

## 北見河川事務所から北見市へのホットライン

上川沿観測所における水位とホットライン・避難情報発令のタイミング



本資料の数値は速報値であるため、今後の調査で変わる場合があります。

## < 避難状況 >

- 避難勧告 20日19:45 越水による浸水地区(福山・日吉)を含む常呂自治区(1,302世帯、2,893人)
- 避難指示 20日22:20 福山地区(17世帯56人)に発令  
21日00:40 福山地区・日吉地区を含む常呂自治区(1,302世帯、2,893人)に発令
- 氾濫発生情報の発表は21日01:00 避難所へは最大484人が避難